

4 月号

ひだまり

わかくさこども園



2023.3.31



た
か
ら
さ
が
し



(2023.3.3)

暖かくなってきたので、久しぶりに公園まで遊びに行きました。
公園の芝生や落葉樹はまだ茶色で、新芽が出るのはもう少し先。

何をして遊ぼうかなと考えていると、どこからか持ちやすそうな枝を見つけてきて、
地面を掘り始めた子どもたち。

「あっ!」。一人の子が葉っぱの下に隠れていたどんぐりを掘り当てた。
友だちも集まってきて、宝探しの始まり。

手のひらいっぱいには取れなかったけれど、
見つけたどんぐりは、いつもより大事に袋に入れて持ち帰りました。

春の公園も待ち遠しいね。



4月の予定

【幼稚園午前保育】

12日(水)～18日(火)

3日(月) 保育園入園日

12日(水) 始業日

13日(木) 幼稚園入園日(幼稚園休園)

27日(木) 避難訓練

なんでもない日の、子どもたちのこと



わかくさの今とこれから。子どもたちのことを思いつくまに。

園長 習田 和正

出会いと別れの春

季節は一つ巡り、わかくさこども園にも2度目の春がやってきました。4月を前に、入園を控えているみなさんは新しい園生活を期待と緊張で待っているのではないのでしょうか。

新入園のみなさん、ようこそわかくさこども園へ。慣れるまでは大変なこともあるかもしれませんが、園に来るのが楽しみになるよう、私たちもサポートさせていただきます。不安なことがあれば、なんでも聞いてくださいね。

そして、進級を迎えるみなさんも引き続きとなりますが、一年間、どうぞよろしく申し上げます。



出会いがあれば別れもあるのが節目の春。3月16日、こども園になって初めての卒園式が行われました。たくさんの保護者の方、職員が見守る厳粛な雰囲気の中、胸を張って卒園証書を受け取った子どもたち。

その成長した一人ひとりの姿をみんなで喜び、職員も決意を新たに、そんなあたたかい門出の一日となりました。

こども園という場所

昨年度は、保育に関する後ろ向きなニュースが多くあった一年でした。バスの置き去り事故や不適切保育など、決してあってはならないことが起き、社会に不安が広がりました。保育施設は行政の監督のもと、子どもの安全や人権に関する規定の遵守が当たり前に求められます。私たちの理念の一つ「子どもを一人のひととして観る」も、“子どもの人としての権利を保障した上に保育がある”という意味です。当たり前の積み重ねの上に、子どもたちの安心・安全があるということは、私たちも確認と議論を続けていかなければなりません。

と、気持ちの暗くなるお話を先にしてしまいました。一方、保育園やこども園という場所は、守られるだけの存在ではなく与えてくれる存在として、子どもがいかにか魅力的かをたくさん感じる場所でもあります。

仕事柄、パソコン画面に向き合う時間も長い私ですが、煮詰まった時は、例えば園



庭の地面とにらめっこしている子どもの隣に（じゃましないように）座ることがあります。すると、そこにあって当たり前の地面にも、いろんな色や形の土や小石があり、見逃してしまいそうな小さな虫や草がいることに気づきます。

またある時は、木を登っていくアリの行方を一緒に追っていて、「木の上にアリさんの寝るところがあるのかな？」とワクワクしながら聞いてくる子どもに、「そうかもね」と相槌を打ちながら、本当にそうかもしれないと、一緒に面白くなってきている自分がいることもあります。

これは、なんでもない日の、ちょっとした子どもたちとの関わり。私たち保育者の役得でもあります。こんなことがあるといつも、子どもたちが持つミクロな視点や理屈に捉われない発想が、大人にありがちな「こうあるべき」という閉塞感を和らげてくれるのを感じます。いくつもの事実や理屈を経験として積み重ね、世界を見る目にフィルターがかかってしまいそうになる私たち大人が、子どもからハッと気付かされることはきっと多くあるはずです。

そんな私たちが感じている子どもの魅力を、いろんな場面でみなさんに届けられたらいいなと思っています。子育て中という同じ

立場にある人たちが集まり、子どもたちの育ちをみんなで喜んでいけるのがこども園という場所でもあります。今年度、園での子どもたちの姿をどんな形で発信していけるのかは、今先生たちとも検討を進めています。形になりましたらお知らせしますので、どうぞお楽しみに。

話は変わりますが、園の春休みに行っていた園庭の植樹が完了しました。弱っていた木々の植え替えに加え、クヌギやシラカシなどのどんぐりの木、桜やサルスベリなど季節の花の木など、先生たちと話をしながら子どもが遊べる木を新たに植えました。また、遊具と築山もそれぞれリニューアル。子どもたちの挑戦心をくすぐる環境が、また一つ増えました。

挑戦があるから失敗も成功もあり、できなかった悔しさや痛み、できた嬉しさがある。それもまた、こども園という場所です。



保健だより ①

新入園児のみなさん、ご入園おめでとうございます。これからいよいよ、園生活が始まりますね。集団の中では、健康面においても思いがけないことが起きることがあります。今月号では、保護者のみなさんに日々確認していただきたいことや、気をつけていただきたいことをご案内します。在園児のみなさんも、今一度ご確認をお願いします。

○登園前の健康チェックについて

朝登園前に必ず体温測定をし、コドモンの連絡帳に入力をお願いします。またご家庭でも登園前は次のようなポイントで健康観察を行ってみてください。

- ・気持ちよく目覚めましたか？
- ・元気はありますか？
- ・機嫌はどうですか？
- ・朝食はおいしく食べられましたか？
- ・お腹の張りはないですか？
- ・熱はありませんか？
- ・顔色、目やに、咳、鼻水は？
- ・爪は伸びていませんか？
- ・発疹など体にできていませんか？
- ・排便はありましたか？



お子さまの様子で少しでも気になることがあれば、コドモンの連絡帳または登園時に職員までお知らせください。また、子どもは体調を崩しやすく、健康状態が急変することがあります。登園後の状態によってはお迎えをお願いすることがありますので、ご協力をお願いします。

○生活リズムを整えましょう

新年度は、環境の変化などのストレスにより体調を崩しやすい時期です。元気に過ごすためにも、少しずつ生活リズムを規則正しく整えていきましょう。

- ・早寝早起きをしよう

睡眠は、脳や体の発育も促す大切な時間です。夜は9時頃までに眠り、朝は7時頃までに起きられるように習慣付けましょう。

- ・ご飯はしっかり食べよう

朝ご飯を食べると体が目覚め、その日一日を元気に過ごせます。朝ご飯はよく噛んで、しっかり食べるように促しましょう。

- ・うんちは出たかな？

朝ご飯を食べると腸の動きが活発になり、排便しやすくなります。朝ご飯の後はトイレに座る時間を作ってみましょう。

保健だより ②

○体調不良時の登園について

園では病児・病後児保育をおこなっていないため、体調不良により集団生活が難しい場合はお預かりができません。睡眠や食事がしっかりととれるようになるまでは、お家で療養をお願いします。

お休みの目安としては以下のような症状となります。

【発熱】…24時間以内に37.5度以上の発熱があった（解熱剤を服用しての登園はできません）

【下痢】…24時間以内に2回以上の水様便があり、食事や水分を摂ると下痢がある

【嘔吐】…24時間以内に2回以上の嘔吐がある

【咳】…咳のために夜寝れなかった、ゼイゼイとする呼吸音がある

【その他】…発疹、目やに等感染性の可能性があるもの

登園の判断に迷う症状があれば、登園前に園の看護師までご相談ください。

○感染症にかかったら

園児や園児と同居するご家族が感染症にかかった際は、他の園児への影響もあるため、速やかに園までお知らせください。感染症の種類によっては、登園前に医師の登園許可証が必要な場合があります。詳しくは園のしおりにも記載がありますので、ご確認をお願いします。

○薬のお預かりについて

園では原則、薬のお預かりはしていません。風邪等で病院から薬の処方を受ける場合は、園で与薬をしなくても済むよう、処方の回数を朝と夕の2回に変更できないかなど、医師にご相談ください。子どもたちの誤飲事故にもつながりますので、無断で園に薬を持ち込まないようお願いします。

なお、持病や発作等、やむをえない理由がある場合のみ、与薬指示書の提出をしていただいた上で与薬の対応をしています。対応が必要な場合は与薬指示書を提出する前に、まずは園の看護師までご相談ください。



看護師・藤井 佑季



4月 保健の予定

| | | |
|--------|--------|------|
| 20日（木） | みそら・ふじ | 身体測定 |
| 21日（金） | ももはな | 身体測定 |
| 25日（火） | ゆずは | 身体測定 |
| 26日（水） | こむぎ | 身体測定 |

わかかさこども園

wakakusa kodomoen